

平成30年度

第10回 川崎学園市民公開講座

参加無料  
申込不要

# 骨の健康

骨粗鬆(しょう)症による骨折を防ぐ

— 川崎医科大学の取り組み —

3 / 9 (土)

14:00~16:00 受付 13:30~  
くらしき健康福祉プラザ  
5Fプラザホール(倉敷市笹沖180)  
※無料駐車場あり



座長  
川崎医科大学  
学長 福永 仁夫

第10回のテーマは「骨粗鬆(しょう)症」です。  
骨粗鬆症は、骨密度の低下などにより、骨折しやすくなった状態をいいます。骨粗鬆症になる人の割合は年齢が高くなるほど上がり、50歳以上の女性の3人に1人が骨粗鬆症といわれています。いつまでも健やかに元気で生活が送れるように、また、自分の「足」で移動できるように、「骨の健康」に心掛けましょう。

## 講演内容

「骨粗鬆症とはどんな病気」

川崎医科大学 学長 福永 仁夫

「最新の治療とは」

川崎医科大学 放射線核医学 教授 曾根 照喜

「『骨を守る』運動」

川崎医療福祉大学 健康体育学科 講師 脇本 敏裕

「骨の栄養、カルシウムだけ？」

川崎医療福祉大学 臨床栄養学科 特任教授 寺本 房子

「『骨を守る』ためにできること」

川崎医科大学 脊椎・災害整形外科学 講師 大成 和寛

◎講演終了後に質疑応答の時間を設けます。

